

令和6年度 第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会議事録

1 開催日時 令和7年2月27日（木）午後1時30分～午後2時30分

2 開催場所 豊山町保健センター 2階 研修室

3 委 員

(1) 出 席 8名

わかばファミリークリニック

能城 充弘

小塚歯科医院

小塚 文雄

あい薬局

森 康哲

名古屋大学

井上 愛子

ケアプランセンタービィンズ

中西 ひとみ

ヘルパーステーションしいの木

西川 やよい

ゆたかナース

宇佐見 千春

豊山町社会福祉協議会

中野 弘恵

(2) 欠 席 1名

西名古屋医師会

高木 智寿登

4 事務局

出 席 3名

豊山町生活福祉部保険課長兼地域包括支援センター所長

山下 美幸

豊山町地域包括支援センターグループ長

千葉 幸恵

豊山町地域包括支援センター保健師

山田 紗

5 議題

(1) 地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について

(2) 令和7年度重点事業（案）について

(3) その他

6 議事内容（要点筆記）

【司会】

本日は、大変お忙しい中、ご出席を賜りましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より令和6年度第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会を開催させていただきます。

本日の進行を務めます地域包括支援センターの山田です。よろしくお願ひします。

なお、本日、高木委員より所用のため欠席の連絡をいただいておりますので、ご報

告させていただきます。

【司会】

本日の資料は、事前にお配りしました資料1、資料2です。本日配布しました資料としては「次第」、「名簿」となります。

お持ちでない資料がございましたらお申し出ください。

それでは、会議に先立ちまして会議録の取り扱いについてご説明します。会議録につきましては、「議事録の作成に関する指針」により、発言者の個人名を伏せ、要点筆記にてホームページに掲載させていただきます。のちほど、会長から議事録署名委員2名の指名がございます。指名されました委員には後日、事務局から署名をいただきますので、よろしくお願い致します。

それでは、会議次第に沿って始めさせていただきます。

はじめに、井上会長よりご挨拶申し上げます。

【会長】

（ 挨拶 ）

【司会】

ありがとうございました。

当推進協議会の議長は会長に務めていただくことになっていきますので、以降の議事進行につきまして、よろしくお願い致します。

【会長】

それでは、これより会議を始めます。

まず、議事録署名委員の指名ですが、本日の会議の署名委員につきましては、中野委員と西川委員を指名いたしますので、よろしくお願い致します。

続きまして、次第3「議題（1）「地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について」に入ります。

事務局からの説明を求めます。

【事務局】

議題（1）「地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について」について、資料1に基づき説明した。

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明についてご質問・意見のある方は挙手をお願いします。

【委員】

オレンジプロジェクトについて、マリーゴールドが今年上手く花を咲かせられなかったのですが、他の方はどうですか。種の収穫等はできましたか。

【事務局】

地植えやプランターなど生育環境の違いもありましたが、種の収穫は出来ました。また皆さんと共有出来たらと思います。

【委員】

フレイルアンケートでは、よりフレイルに近い方ほど、アンケートに回答しないというデータがあるため、返信のない人ほど早く介入していかなければならない方たちだと思います。

【事務局】

今年度は、気になる人には電話等しましたが、来年度は返信が無かった方への介入を考えていけたらと思います。また、一体化事業や後期高齢者健診で75歳以上の方へも同じアンケートをしているので、そこでも介入していけるとと思います。

【委員】

認知症サポーター養成講座が11回から2回に回数が大幅に減っている理由と、ステップアップ講座の内容について教えてください。

【事務局】

定期開催の1回あたりの参加人数が少ないため、来年度は回数を減らしています。この他にも出前講座は来年度も開催を予定しているため、また皆さんに報告するときには回数が増えていると思います。ステップアップ講座は認知症サポーター養成講座を受講した方に声をかけ、声のかけ方など、より実践的な内容を学んでいただき、サポーターが地域で実際に活動できるようなきっかけとなる講座として考えています。

【委員】

介護支援ボランティアの実際の利用状況や内容について教えてください。

【事務局】

町のイベントの手伝いや地域包括支援センターの教室の運営補助、保育園の児童の交通誘導などを行っています。

【委員】

元気づくりサポーター養成講座では、卒業されたうち何人くらいが講師として活躍していますか。運営には問題はないですか。

【事務局】

7名です。今のところは教室の準備など運営に支障はありません。今後も元気づくり体操教室を増やしていきたいと思っているので、来年度も引き続き養成講座を行い、サポーターも増やしていきたいと思っています。

【委員】

生活支援の体制のところ、青山地区で行っている協議体について具体的な説明をお願いします。

【事務局】

サロンの代表者や民生委員にお声がけしたり、社会福祉協議会の広報などで広く周知し、趣旨に賛同いただいた方が参加しています。愛知県のアドバイザー派遣事業を活用して勉強会を行い、その後は月に1回自主的に集まって話し合いをしています。

【会長】

他にご質問やご意見はございませんでしょうか。ご質問、ご意見ありがとうございました。

続きまして、議題（2）「令和7年度重点事業計画（案）について」に移ります。事務局からの説明を求めます。

【事務局】

議題（2）「令和7年度重点事業計画（案）について」、資料2に基づき説明した。

【会長】

説明が終わりました。ただ今の説明についてご質問・意見のある方は挙手をお願いします。

【委員】

成年後見人制度について、100万円近く費用が必要と聞き驚きました。そんなにがかかりますか。

【事務局】

身元保証制度を利用したり、財産管理や、後見人に報酬を払い続けると、かかることもあるかもしれませんが、成年後見制度に関しては、申し立て手続きをするだけではそれほどかかりません。

【委員】

診療時間だけで変化に気づくことは難しいです。80歳をこえてからの身体機能や認知機能が低下する速さを実感しています。

【事務局】

職員の数にも限りがあり、機能低下した全ての方の変化に気づき支援することは難しいのが現状です。独居の方や健康状態に不安のある方がいるときは、地域包括支援センターを紹介してほしいと思います。

【委員】

名古屋市などは、小規模多機能や定期巡回型のサービスがあり、豊山町にはどちらもありません。行政は今ないサービスにも目を向けて、問題意識を持ってほしいです。

【事務局】

関係部署とも共有していきます。

【委員】

予算配分に関しては、町の中でバランスを変えることは可能ですか。包括支援センターの中でも、あまり使っていないものから、新しく使いたいものに配分を変えるなどはできますか。

【事務局】

予算的なことを言うと、別のものからはできません。同じ事業の中であればできるものもあります。

【会長】

他にご質問やご意見はございませんでしょうか。ご質問、ご意見ありがとうございました。

続きまして、議題（5）「その他」について、事務局からは何かございますか。

【事務局】

令和6年度に予定しておりました「豊山町地域包括ケアシステム推進協議会」は今回で終了となります。次年度も引き続きご協力をお願いいたします。

【会長】

本日予定しておりました議題につきましては全て終了しました。

委員の方々に何かご意見がありましたらお聞きしますが、いかがでしょうか。これをもちまして令和6年度第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会を閉会とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【司会】

井上会長ありがとうございました。

委員の皆様におかれましては、長時間の協議をありがとうございました。

上記のとおり、令和7年2月27日（木）開催の豊山町地域包括ケアシステム推進協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員2人が署名する。

令和7年3月24日

会 長 井上 愛子

署名委員 中野 弘恵

署名委員 西川 やよい